

# アクションプラン(わくわく音読)

昨年度からの実践で、音読することが楽しいと思う子やクラス全体に聞こえる声で読もうとする子が増えてきました。

そこで、今年度も引き続き、音読に取り組みます。

本校の目標は、以下のように設定しました。

各学年が決めた教材を声の大きさに気をつけて音読した子の割合 ----- 80 %  
各学年の決めた教材を暗唱できた子どもの割合 ----- 80 %  
音読や暗唱に取り組んでよかったと感じる子どもの割合 ----- 80 %

音読は、朝の会や各教科の授業で随時取り入れていきます。教科書を中心に音読したり、暗唱したりすることで、「言葉のリズム」「言葉の響き」「表現の美しさ」などを味わわせたいと考えています。さらに、一つ一つの言葉に目を向けたり、相手や目的をはっきりさせて書いたり、話したりする力も伸ばしてくれればと考えています。そして、何よりも、今の子どもたちが苦手としている意思の疎通や人間関係づくりにも生かしてくれればと願っています。



日ごろ、取り組んでいる音読の楽しさをみんなに伝えるために、6年生が先頭を切って、「1年生が仲間入り！ 博労っ子スタートの会」で披露してくれました。

他の学年も、6月～2月の間に群読発表を実施する予定です。

ご家庭でも、子どもたちの成長を温かく見守ってくださるよう、ご協力をお願いいたします。

私は、群読があまり好きではありませんでした。でも、「寿限無」というおもしろい話を群読しているうちに、だんだんみんなで声をそろえて言うのが好きになっていきました。「はなくそぼうや」は一人で言うところが多いので、楽しい群読でした。また、新しい詩を覚えたいです。

6年(T・O)

ぼくが、群読をして心に残ったことは、1年生が喜んでくれたことです。

ぼくたちが一生懸命がんばって、心を込めて大きな声ではっきり言ったから、1年生が喜んだのだと思います。

ぼくは、1年生が喜んでくれたことがとってもうれしかったです。

6年(K・K)

集会で、「寿限無」と「はなくそぼうや」をしました。「寿限無」は5年生のときに覚えていたので、楽でした。でも、私は声が小さいのでむずかしかったです。

「はなくそぼうや」は、まどみちおさんの詩で、1年生が笑っていたので、こっちもうれしくなりました。楽しかったです。 6年(M・S)

「わくわく音読カード」にバージョンアップしました！

昨年度との違いは・・・、暗唱の欄を設けたところです。

音読する方も、聞く方も、両者の脳が活性化します。

ご家庭でも、お子さんと一緒に暗唱にチャレンジしませんか・・・！